

# Studies in Language Science Working Papers 執筆要領

## 1. 投稿資格者

- ・立命館大学大学院言語教育情報研究科の教員、元教員、大学院生、修了生

## 2. 論文構成

- 1) 表題
- 2) 著者名
- 3) 要旨 (Abstract)
- 4) キーワード (Keyword(s))
- 5) 本文
- 6) 注 (Notes)
- 7) 参考文献 (References)
- 8) 付表 (Appendix)

## 3. フォント

- ・日本語は MS P 明朝、英語は Times New Roman を使用する

## 4. フォントサイズ

- ・表題: 14 ポイント、太字、中央揃え
- ・著者名: 10.5 ポイント、右寄せ
- ・要旨 (Abstract) 見出し: 12 ポイント、太字、中央揃え
- ・要旨 (Abstract) 本文: 10.5 ポイント、英語の場合のみイタリック
- ・キーワード (Keyword(s)): 10.5 ポイント、英語の場合のみイタリック
- ・大見出し: 10.5 ポイント、太字、左寄せ
- ・小見出し: 10.5 ポイント、太字、左寄せ
- ・本文: 10.5 ポイント

## 5. ページサイズ

- ・A4、縦置き横書き

## 6. ページ数

- ・教員・元教員は 15 ページを目安、大学院生・修了生は 15 ページ以内とする

## 7. ページ設定

<文字数と行数>

1 行 40 字、1 ページ 36 行

<余白>

上: 35mm 下: 35mm

左: 30mm 右: 30mm

## 8. 要旨

- ・ abstract は 200 語(英語)、300 字(日本語)程度を目安として作成する
- ・ 本文と同じ言語で作成する

## 9. ローマ字

- ・ 本文中で、日本語をローマ字表記する場合はヘボン式を使用する

## 10. 図・表

- ・ 本文で説明を記載した後におくようにする
- ・ 白黒表記
- ・ 2 ページにまたがらないようにする
- ・ 図番号は図の下に表記する(左寄せ)
- ・ 表番号は表の上に表記する(左寄せ)
- ・ 図・表の線の太さは 0.25 ポイント
- ・ 表中の数字は桁をそろえる
- ・ 表中の言葉は中央寄せ

## 11. 見出し

- ・ 見出しの前は 1 行あける
- ・ 英語の場合のみ、見出し直後の書き出しはインデントしない

## 12. 注

- ・ 文末脚注とし、番号はアラビア数字を使用する

## 13. 参考文献

- ・ 日本語は『日本語教育』あるいは当該分野の学会誌のスタイルで、英語は原則として APA(第 6 版)スタイルで記載する
- ・ 論文集や雑誌の中の記事を用いる場合は、巻数、号数、掲載ページ等を記載する

## 14. 査読

- ・ 査読あり(大学院生・修士生は、事前にスーパーバイザーあるいはゼミの教員の指導を受け、投稿の許可を得ること)

## 15. 応募締切

2016 年 9 月 30 日(金)17 時

※ 採否については 10 月 11 日(火)までにメールにて連絡します

※ 採用決定後も修正などの依頼をする場合があります

## 16. 送付および送付先

ファイルは MS Word ファイルで、[gengo01@st.ritsumei.ac.jp](mailto:gengo01@st.ritsumei.ac.jp) に送付すること

## 17. 問合せ先

衣笠独立研究科事務室 言語教育情報研究科担当 (荒木)